筏津地区周辺公共施設における民間資金等活用事業導入可能性調査に係る サウンディング型市場調査 募集要項

1 調査の目的

廿日市市では、筏津地区周辺に点在した市有財産について、民間事業者のノウハウを活かした活用策の可能性等について調査しています。

筏津地区周辺において、令和5年4月に機能を廃止した「旧大野福祉保健センター」の跡地活用や令和4年に供用を開始した「まるくる大野」との連携や協調・協業も視野に、新たな賑わいや価値と関係・交流人口、定住人口の増加、地域の活性化に寄与するような施設整備について、検討を行っています。

今回の調査は、事業化に向け、民間事業者との対話を通じ、対象地の活用やより効果的な業務手法について把握し、民間事業者にとっても、参加しやすい公募内容を整理するために実施するものです。

2 調査の概要

(1) 調査の名称

筏津地区周辺公共施設における民間資金等活用事業導入可能性調査に係るサウンディング型市場調査

(2) 調査の対象

〈対象施設〉

- ① 旧大野福祉保健センター
- ② 水之越住宅
- ③ 水之越浄水場
- ④ フジタ スクエア まるくる大野（廿日市市多世代活動交流センター）
- ⑤ 大野テニスコート
- ⑥ 大野民具庫
- ⑦ 市有地（基金財産）

(3) 内容

市場性の有無、施設機能の検討、想定される事業の役割や効果等

3 調査の流れ

(1) 全体スケジュール

内容	日程
募集要項の公表	令和6年8月5日（月）
対話参加の申込み期限	令和6年8月16日（金）
対話の実施	令和6年8月19日（月） ～令和6年8月30日（金）
対話の概要の公表	令和6年8月末以降

(2) 対話参加の申込み

- ① 「別紙1 参加申込書」に必要事項を記入の上、令和6年8月16日（金）17時まで「5 受付窓口」にメールで提出してください。
- ② メールの件名は、「【市場調査】対話申込み（事業者名）」としてください。

(3) 対話の実施

対話は、市及び筏津地区周辺公共施設における民間資金等活用事業導入可能性調査業務の受託者（株式会社 YMFG ZONE プラニング）と参加事業者で個別に行います。参加事業者の創意工夫やノウハウは保護の上、厳重に管理し、本事業の目的以外には使用しません。日時等については別途調整の後、連絡します。対話時間は、1時間から2時間程度を想定しています。対話のために必要な資料がある場合は、持参してください。

対話の内容については、「別紙2 調査票」をご参照ください。

(4) 対話結果の概要の公表

対話の結果については、概要を廿日市市ホームページで公表します。また、公表にあたっては、参加者名や事業者のノウハウに係る事項は公表しません。

4 留意事項

(1) 参加除外条件

次のいずれかに該当する場合は、対話に参加できません。

- ・ 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号から第4号までまたは第6号の規定に該当する者
- ・ 無差別殺人行為を行った団体の規制に関する法律（平成11年法律第147号）に基づく処分の対象となっている団体及びその構成員

(2) 参加の扱い

対話への参加実績は、事業者公募における評価の対象とはなりません。

(3) 対話に関する費用

対話への参加に要する費用は、参加者の負担とします。

(4) 説明資料等

持参された説明資料については、返却しません。

また、廿日市市は、対話結果の概要の公表、事業実施の検討以外の目的で、使用しません。

5 受付窓口

廿日市市経営企画部公共施設マネジメント課（担当：酒屋）

所在地：〒738-8501 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号

電話：0829-30-9169

FAX：0829-30-1059

E-mail：komane アットマーク city.hatsukaichi.lg.jp

※アットマークを@に変えて送信してください（スパムメール対策）